地域幸福度（Well-Being）指標の活用促進に関する検討会の開催について

令和８年５月20日
デジタル庁統括官(国民向けサービス担当)

１．趣旨

共助の取組による地域の豊かさと心豊かな暮らしの共通の指標となる地域幸福度（Well-Being）指標の活用、高度化について検討するため、デジタル庁国民向けサービスグループ長の下に、地域幸福度（Well-Being）指標の活用促進に関する検討会（以下「検討会」という。）を開催する。

２．主な検討事項

・地域における地域幸福度（Well-Being）指標の活用の促進に関すること
・地域における活用実績等を踏まえた地域幸福度（Well-Being）指標の改善に関すること

３．構成

（１）会議の構成員及びオブザーバーは別紙のとおりとする。
（２）会議には、必要に応じ、関係者の出席を求めることができる。

４．庶務

会議の庶務は、デジタル庁国民向けサービスグループにおいて処理する。

５．運営

（１）会議において配布された資料は、原則として、公表する。
（２）会議の議事要旨を公表する。ただし、座長が特に必要と認めるときは、議事要旨の全部又は一部を公表しないものとすることができる。

別紙

「地域幸福度（Well-Being）指標の活用促進に関する検討会」
構成員等

（敬称略）

【構成員】

（座長）	前野　隆司	武蔵野大学 ウェルビーイング学部 学部長、武蔵野大学大学院ウェルビーイング研究科 研究科長、武蔵野大学しあわせ研究所 所長、慶應義塾大学 名誉教授
	石川　善樹	公益財団法人 Well-being for Planet Earth 代表理事
	井上　亮太郎	慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科 特任講師、パーソル総合研究所シンクタンク本部 上席主任研究員
	内田　由紀子	京都大学人と社会の未来研究院 院長・教授
	小泉　秀樹	東京大学まちづくり研究室 教授
	古賀　千絵	京都大学人と社会の未来研究院 特定講師
	白坂　成功	慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科委員長／教授
	鈴木　　寛	東京大学公共政策大学院 教授
	関　　治之	一般社団法人コード・フォー・ジャパン 代表理事
	南雲　岳彦	一般社団法人スマートシティ・インスティテュート 代表理事
	細野　美奈子	国立研究開発法人　産業技術総合研究所ウェルビーイング実装研究センターヒューマンステートデザイン研究チーム　主任研究員
	吉村　有司	東京大学　先端科学技術研究センター　特任准教授

【オブザーバー】

内閣官房	地域未来戦略本部事務局
内閣府	政策統括官（経済社会システム担当）
内閣府	科学技術・イノベーション推進事務局
文部科学省	大臣官房政策課
厚生労働省	政策統括官（総合政策担当）
農林水産省	大臣官房環境バイオマス政策課
農林水産省	農村振興局農村政策部農村計画課
国土交通省	都市局まちづくり推進課
環境省	大臣官房総合政策課
こども家庭庁	長官官房参事官（総合政策担当）